

資生堂

D&Gメイクアップ
コレクションを日本初展開

今年度の展開数は241SKU、

年内に東名阪4店の百貨店に導入

資生堂は10月9日、すべての1ル名古屋タカシマヤにて販売力を呼び覚まし、艶やかに開花を開始する。

させるイタリア発、唯一無二のこれ以外にメイクブランド「ドルチェ&ガッパ」を日本市場に導入し、25日の15日間限定で、銀座三越でポップアップを開始める。

皮切りは、2019年イベントを開催する。

10月9～15日までの7日、同メイクアップコレクションで開催する伊勢丹新宿店、阪急うめだ本店では全241SKU(ホリポップアップイベント限定品等を含む)で、

(全103SKU)

で、この後順次、

常設店舗として、

同月16日に大丸札幌店、同月23日に

大阪タカシマヤ、

同月30日に伊勢丹

新宿店、ジェイア

新



台湾発の自然派スキンケアブランド

daughter が日本上陸

海外通販サイト「Pinkoi.com」を運営する「Pinkoi(ピンコイ)」（本社台湾、日本支社東京都渋谷区、ピーター・イェン社長）は、台湾発・アジア女性のための自然派スキンケアブランド「daughter」の日本初上陸を記念し、

10月11日、東京・中目黒 蔦屋書店にてトークイベントを開催する。

「daughter」は、2012年に経営難に陥り、父親が工場を売却して立ち上げた。発売以来、製品や顧客を「娘のように思い、手間を惜しまない」一貫した姿勢が台湾女性に評価され、発売から5年間で

累計4万件以上の注文を記録し、その20%にあたる8000以上の評価コメントが付くなど、スキンケア部門でトップを走り続けているという。大自然が広がる台湾・花蓮に住む祖母のへちま畑で一滴一滴と時間をかけて採取された天然のへちま水を贅沢に使用した化粧水は、「daughter」を代表する人気アイテムへと成長し、台湾から来日し、台湾女性のスキンケアへの想いやブランドのストーリー、こだわりなどについて紹介する。



に、纏う人の魅力を官能的に引き出すアイテムが揃う。

また、常設店舗では「ドルチェ&ガッパ」のプティックを中心に展開する高級フレグランスのベルベットコレクションとして、10月9日より三

越伊勢丹化粧品オンラインストア「meeco」、阪急百貨店公式通販「HANKYU BEAUTY」、10月23日より「高島屋オンラインストア」にて一部アイテムを取り扱う。

2019年12月末時点での「ドルチェ&ガッパ」のメイクアップコレクションの常設店舗は、伊勢丹新宿店、大丸札幌店、大阪タカシマヤ、ジェイアール名古屋タカシマヤの計4店を見込む。

スキンケアラインに
新製品を追加

—ne

—neは、ボタニカルライフスタイルブランド「BOTANIST」スキンケアラインから美容液・乳液などを発売するのに先駆け、9月12日に新製品発表会を開催した。

10月1日に発売する「ボタニカルシートマスク」(7枚入650円、25枚入1800円)は、美肌・フェイスマスクをカバーすることができる。また、同社独自の肉厚シートが美容液をたっぷり保持し、おでこ・顎・フェイスラインを方

東京・原宿の「BOTANIST Tokyo」内のBOTANIST cafeでは、BOTANISTスキンケアシリーズの発売に合わせて、同シリーズから着想を得たという「美味しく食べて、美しくなれる」限定メニューの提供も行う。

植物由来のヒアルロン酸、セラミド、7種の植物由来成分、保水成分エクトインを配合している。パラベンやフェノキシエタノールなど6つのフリーを実現しているほか、ダブルフレグランスにより贅沢なスキンケアタイムを楽しむことができる。



スキンコンディショナー45周年

アルビオン

企画を実施

アルビオンは、「薬用スキンコンディショナー エッセンシャル」の発売45周年を記念し、11月1日より「スキンコンディショナーキャンペーン2019」(なぐなり次第キコン45THウィナーCPセット)を実施するとともに、2020年2月17日(スキンコンディショナー21ml+45周年記念ハート型オリジナルケース)をプレゼントする。

「45THアニバーサリーコフレ」(8500円)

